

宇波交流センターだより

ささえ愛まめに楽しく集う里うなみ

令和3年8月20日発行(編集・発行)宇波交流センター
〒692-0622 安来市広瀬町宇波482-2Tel(兼fax):0854-36-0852
Mail:unami.cs@city.yasugi.shimane.jp



7月末宇波地区人口統計 (安来市人口統計より)	人口	戸数	10歳代以下	20～30歳代	40～50歳代	60～70歳代	80歳代以上	高齢化率
	207名	92戸	13名	25名	41名	81名	47名	51.7%

新型コロナウイルス感染症に関わる差別・偏見について

宇波地区人権同和教育推進協議会より

新型コロナウイルスの
3つの顔を知ろう！

昨年より新型コロナウイルスという未知のウイルスが世界的に大流行し、いまだ猛威を振るっているところです。

この影響で、宇波交流センターでも、事業やイベントを中止や縮小せざるを得なくなり、大変大きな影響を受けています。この感染症の3つの怖さのうち、3つめの差別について少し考えてみませんか？

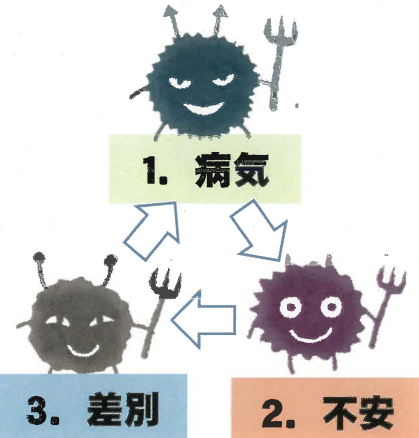
～「おかえりなさい」と、心から言える地域に～

感染した時、自分の体がどうなるのか…。それが一番心配ですが、それと同時に高齢化率も高い山間部のこの宇波で自分が感染したとき、“差別”や“偏見”に対する怖さも大きいのではないのでしょうか。

今や誰がどこで感染してもおかしくない状況では、いつ自分が当事者になるかもわかりません。今日(8/10)現在、宇波での感染者はおりませんが、もし感染者が出ても、治療から帰ってこられたとき、心から「おかえりなさい。よくがんばったね。」と言えたらとても素晴らしいことだと思います。差別や偏見をなくし、自分の立場に置き換えて、お互いに支えあい、安心して暮らしていける“うなみ”でありたいものです。



新型コロナウイルスは「3つの感染症」という怖い顔を持っています。知らないうちにみんな影響を受けています。



この感染症の怖さは、病気が不安を呼び、不安が差別をうみ、差別が更なる病気の拡散につながることで。

シトラスリボンプロジェクトってなに？

コロナ禍で生まれた差別、偏見を耳にした愛媛の有志がつくったプロジェクトです。愛媛特産の柑橘にちなみ、シトラス色のリボンや専用ロゴを身につけて、「ただいま」「おかえり」の気持ちを表す活動を広めています。リボンやロゴで表現する3つの輪は、地域と家庭と職場(もしくは学校)です。「ただいま」「おかえり」と言いあえるまちなら、安心して検査を受けることができ、ひいては感染拡大を防ぐことにつながります。また、感染者への差別や偏見が広がることで生まれる弊害も防ぐことができます。感染者が「出た」「出ない」ということ自体よりも、感染が確認された“その後”に的確な対応ができるかどうかで、その地域のイメージが左右されると、考えます。コロナ禍のなかに居ても居なくても、みんなが心から暮らしやすいまちを今こそ。コロナ禍の“その後”も見すえ、暮らしやすい社会をめざしませんか？この感染症の怖さは、病気が不安を呼び、不安が差別をうみ、差別が更なる病気の拡散につながることです。

(シトラスリボンプロジェクトHPより抜粋)

シトラスリボンを配布します

出前講座で安来市人権施策推進課よりお越しいただき、コロナにおける人権のお話と、このシトラスリボン作りを宇波喜楽会さんと共催で計画していましたが、安来市でのコロナ感染者が確認され、出前講座は中止となりました。

とても残念に思っていたところ、なんと **み** おばあちゃんがシトラスリボンをたくさん作ってきて下さいました。指先にとっても力がある作業で、肩も凝るし大変だったと思いますが、「みなさんにわけてあげて～！」と、持ってきて下さったのです。

み おばあちゃんのあたたか～いお気持ちを全戸配布しみなさんにお届けします。胸のあたりに付けたり、鞆などにつけられてもいいです。



ただいま、おかえりって言い合えるうなみに…

あい鴨が宇波にやってきました！

8月8日、塩滝の上流にあい鴨が5羽放されました。この日は台風が近づき雨が降る前でしたが、5羽は一緒になって川の中を楽しそうに泳いでいました。ぜひ見に行ってくださいね。



鴨を放しておられる
細田比刀四さん



ご厚志を
頂戴致しました
新石朝男様(滝下の下)
故新石良江様
ありがとうございました



かじかの郷作品コーナー



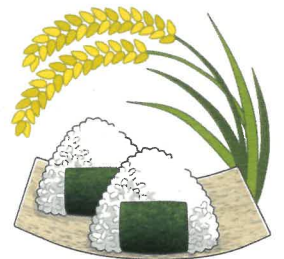
ピンクや紫、青・・・アサガオの花が見事です。夏らしく、また涼しそうな作品です。

熱中症や農作業事故に気をつけましょう！

田んぼのお米も、早いところでは黄金色に色づき始めそろそろ稲刈りのシーズンが近づいてきました。今年の収穫が楽しみです。

初秋を迎えてもまだまだ残暑が厳しく、油断すると熱中症になってしまいます。水分と休憩を十分に取しながら、無理のない作業をして下さい。

美味しいお米がたくさん収穫できますように・・・



ドクター中西 元気クリニック

Dr.中西敏雄

広瀬町布部758 TEL: 36-0009

在宅医療、内科、循環器内科、小児科、泌尿器科

診察時間

午前8時～12時 午後4時～6時

車がないと交通の便が悪いですが、往診もしますので気楽に電話ください。

9月の開院日

10日(金)午後
11日(土)午前、午後
12日(日)午前、午後
13日(月)午前
24日(金)午後
25日(土)午前、午後
26日(日)午前、午後、
27日(月)午前



新型コロナワクチン

ワクチン接種をしています。場所は布部交流センターです。8月の接種は28日、29日、9月の接種は11日、25日の予定です。接種券が安来市から届いた方は診療所に電話して予約して下さい。電話 0854-36-0009。

コロナかな？

心配な方は、診察日に電話してください。検査が可能です。